

入学料徴収猶予申請要領

2026年度

(2026年学部入学予定者用)

下記項目のいずれかに該当し、入学料徴収猶予を希望される方は本申請要領に従って申請を行ってください。

入学料徴収猶予申請者は、選考結果の通知があるまで入学料の納付が猶予されます。
(猶予期間は、許可された場合は4月入学者は最長9月30日まで、10月入学者は3月31日まで、不許可の場合は結果を告知した日から14日以内に入学料を納付しなければなりません。)

選考結果の通知があるまで、入学料は納付しないでください。

※ 申請書類はすべて片面印刷で提出してください。

【申請期間】 入学手続き時

【提出書類】

◎入学手続き期間中に入学料の納付が困難で入学料徴収猶予を希望する者

- ①入学料徴収猶予願【日本学生支援機構給付奨学金採用候補者以外用：2枚1組】
- ②本申請要領P. 2～P. 3「証明書類等一覧表」の該当するすべての書類

提出書類：①及び②の該当するすべての書類

◎日本学生支援機構の給付奨学金採用候補者（第1～第4区分・多子世帯）

- ①入学料徴収猶予願【日本学生支援機構給付奨学金（貸与奨学金ではありません）採用候補者用：1枚】
- ②日本学生支援機構「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】」：コピー1枚
→入学後に進学届（日本学生支援機構給付奨学金）の手続きが必要となります。

提出書類：①及び② 計2枚

◎3人以上の子どもを扶養する多子世帯に該当する者（給付奨学金の採用候補者以外）

- ①入学料徴収猶予願【日本学生支援機構給付奨学金（貸与奨学金ではありません）採用候補者以外用：2枚1組】
→入学後に多子世帯（日本学生支援機構給付奨学金）の申請手続きが必要となります。

提出書類：① 計2枚

◎入学後、日本学生支援機構の給付奨学金を申請予定の者

- ①入学料徴収猶予願【日本学生支援機構給付奨学金（貸与奨学金ではありません）採用候補者以外用：2枚1組】
- ②本申請要領P. 2～P. 3「証明書類等一覧表」の該当するすべての書類
→入学後に日本学生支援機構給付奨学金の申請手続きが必要となります。

提出書類：①及び②の該当するすべての書類

入学料徴収猶予申請要領

入学料徴収猶予の申請について（本学の制度）

入学料徴収猶予を希望し、基準に該当する場合は、入学料の徴収を指定期日まで猶予することがあります。希望者は以下により申請願います。

1. 対象者

【入学料徴収猶予対象者】

- 下記のいずれかに該当する者
- ・本学の学部に入学者の正規生で、経済的理由で入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者。
(入学前1年以内に学資を主として負担している者が死亡した場合、または主たる家計支持者の所有する自宅家屋が地震や風水害等の災害を受けた場合は入学料を徴収猶予の対象とすることがあります)
 - ・日本学生支援機構の給付奨学金（貸与奨学金ではありません）の採用候補者（第1～第4区分、多子世帯）
 - ・入学後、日本学生支援機構の給付奨学金（貸与奨学金ではありません）を申請予定の者
 - ・3人以上の子どもを扶養する多子世帯に該当する者

2. 申請書類

【日本学生支援機構の給付奨学金（貸与奨学金ではありません）採用候補者以外】

- ①入学料徴収猶予願（給付奨学金採用候補者以外用：2枚1組）
本人記入、保護者等自署
基準日現在を見越して記入（前期入学…2026年4月1日、後期入学…2026年10月1日）
- ②家庭調査の内容を証明する書類（詳細は証明書類等一覧表に記載）
就学者でない人全員の所得額・課税額証明書（申請者本人分は所得の有無にかかわらず必要）
+就学者でない人全員のそれぞれに該当する所得に関する証明書
(所得額・課税額証明書以外の源泉徴収票、確定申告書第1表～第3表等)
+高校生以上の就学者の在学等証明書（国公立大学、国公立高専、専門学校の場合は本学所定様式）
+該当者が居れば控除に関する書類
+その他申請状況によっては必要な書類
- ③高校卒業（見込みも含む）の場合は調査書、編入学生の場合は入学資格に係る出身大学等の成績証明書
- ④本人収入申立書（様式13）

【日本学生支援機構の給付奨学金（貸与奨学金ではありません）採用候補者（第1～第4区分、多子世帯）の者】

- ①入学料徴収猶予願（給付奨学金採用候補者用：1枚）
本人記入、保護者等自署
基準日現在を見越して記入（前期入学…2026年4月1日、後期入学…2026年10月1日）
- ②日本学生支援機構「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」コピー

3. 受付期間

入学手続き期間

なお、受付期間を過ぎるといかなる理由でも受け付けはできません。申請漏れのないように注意願います。
また、書類に不足・不備があった場合は、担当から申請者本人に連絡をしますが、連絡が取れなかったり、約束の期日までに不足・不備書類の提出がない場合は、選考対象から除外することがあります。

4. 書類提出先

入学手続き書類提出先に他の入学手続き書類と同封して提出

他の入学手続き書類と容易に区別できるように、申請書類をとりまとめて、他の入学手続きの書類と同封してください。

5. 選考結果の通知

- ①入学料徴収猶予申請者は、選考結果の通知があるまで入学料の納付が猶予されます。
選考結果の通知があるまでは、入学料は納付しないでください。
- ②申請後に入学を辞退する場合は、直ちに入学料を納付しなければなりません。
- ③選考結果は、前期入学者は6月下旬頃、後期入学者は11月下旬頃に、保護者等に文書で通知されます。
(選考結果の通知の時期は前後することがあります)
- ④徴収猶予が不許可となった者は、結果通知の日から14日以内に入学料を納付願います。
また、徴収猶予の許可があった者は、指定された納付期限までに入学料を納付願います。
- ⑤期限までに入学料が納付されない場合は、入学許可が取り消されます。十分に注意願います。

6. その他

- ①申請後は申請内容について申請者（学生）に確認をすることがあります。申請者は同一生計家族の状況を把握しておいてください。
また、申請後も必要に応じて他の書類の提出を求める場合があります。
- ②本学の規則に違反し、または学生としての本分に反する行為をした時、虚偽の真実が判明した時、徴収猶予の理由が消滅した時は、許可を取り消すことがあります。
- ③申請書類等の個人情報、入学料徴収猶予の選考のみに使用し、その他の目的には使用しません。なお、提出された証明書等の書類は、いかなる事情があっても返却できません。

証明書類等一覧表

【日本学生支援機構の給付奨学金(貸与奨学金ではありません)採用候補者以外】

●は全員提出、○は就学者と就学前の児童を除く同一生計の家族各人に該当するものを所得額・課税額証明書と併せて提出、△は同一生計の家族に該当する人がいる場合に提出、▲は申請者本人が該当する場合に提出

※源泉徴収票、領収書等を添付する場合はA4用紙にコピーするか貼付してください。

必要書類		対象者	発行所等	所定様式	備考	
入学料徴収猶予願(原本:2枚1組)	●	申請者全員	申請者、保護者等		署名は各自	
本人収入申立書	●	申請者全員	申請者	様式13	基準日現在の収入状況を申立	
所得額・課税額証明書(原本)	●	所得の有無にかかわらず、就学者と就学前の児童を除く本人を含む同一生計の家族全員分。(申請者本人分は所得の有無にかかわらず必要となります。)	市区町村役場	市区町村役場の様式	市区町村役場で発行される最新のもの(記載省略の無いもの)1年間の収入・所得、市・県民税等の課税額、所得割額、均等割額が記載されているもの。配偶者控除、扶養控除人数の記載があるもの。各市区町村で名称が異なることがあるので、注意してください。	
源泉徴収票(コピー)	所得に関する書類	給与所得のある者	勤務先		令和7年分(複数ある場合は全部提出)※	
給与等証明書(原本)		新規就職・転職等により現職の収入が記載された証明書が無い者	勤務先	様式2	1年分の証明(見込みを含む)証明が受けられない場合は、就職・転職後の3カ月以上の給与等が分かる書類のコピー(給与明細等)	
決算書及び源泉徴収票(コピー)		役員報酬、自営で会社組織の者	勤務先等		最新のもの	
確定申告書の控(コピー)		商・工・林・水・農業所得、雑所得、その他の職業所得、臨時所得がある者で確定申告をしている者	税務署		令和7年分(第1表と第2表は必ず提出してください。第1表、第2表に関連する情報がある場合は第3表以降も提出、令和8年3月申告分)※	
市区町村税、県民税申告書の控(コピー)		上記で確定申告をしていない者	市区町村役場		令和7年分(令和8年3月申告分)※	
年金の源泉徴収票(コピー)		年金(恩給)を受給している者	日本年金機構等		受給者氏名、年金額のわかる最新のもの(紛失していれば最新の振込通知書)	
無職の申立書(原本)		○	無職の者(18歳以上65歳未満の者)	該当者本人	様式1	基準日現在、雇用保険受給者は雇用保険受給資格者証の写を添付
雇用保険受給資格者証(コピー)			基準日現在、雇用保険の受給がある者	職業安定所		日額、支給日数等受給額が分かるように書類の両面
生活保護受給額のわかる書類(コピー)			生活保護受給世帯の者	社会福祉事務所		申請前直近の受給額のわかる書類
退職金支給(予定)額証明書(コピー)			基準日前1年以内に退職し、退職金の支給(予定)がある者	勤務先		金額、支給日(振込年月日)のわかるもの、支給のない者は退職金なしの申立書(様式5)
退職金無しの申立書(原本)			基準日前1年以内に退職し、退職金の支給(予定)がない者	該当者本人	様式5	
保険金支給証明書(コピー)			基準日前1年以内に保険金(障害、損害、学資等)の支給(予定)を受けた者	保険会社		金額、支給日(振込年月日)のわかるもの、今までに払い込んだ保険料の総額のわかるもの
児童手当通知書(コピー)			基準日現在児童手当を受給している世帯	市区町村役場		受給額のわかる最新のもの 受給していない場合は児童手当受給なしの申立書(様式5)
ひとり親世帯申立書(原本)			ひとり親世帯	扶養者	様式3	児童扶養手当を受給していれば最新の児童扶養手当通知書(コピー)を添付
障害者手帳(コピー)	控除に関する書類	心身障害者	県等		氏名、等級がわかる部分のコピー	
要介護認定通知書(コピー)		要介護2以上の認定者	市区町村役場		最新(有効期間内)のもの	
長期療養証明書(原本)または、医療費等集計表(原本)+病院・薬局の領収書(コピー)		△	6ヶ月以上の診療(通院)者	病院等	様式6 または 様式7	直近1年分
医療費等集計表(原本)+介護費用の領収書(コピー)			介護サービスの受給者	介護施設等	様式7	直近1年分、内訳(介護サービス、食費、雑費)がわかるもの
単身赴任経費集計表(原本)+自費負担の住居費、光熱水費の領収書等(コピー)			学資負担者が単身赴任の場合	電力会社等	様式8	住居費、光熱水費直近1年分
被害状況届(原本)及び罹災証明書(コピー)			地震・風水害・火災等の被害を受けた者	消防署等	様式9	
兄弟等の在学状況等証明書(原本)			兄弟姉妹が高校生以上の就学者	在学学校等	様式4	国公立大学、国立高専、各種専門学校は必ず様式4、その他は各学校の様式で可

※申請時に提出できない書類については、その旨を付箋等にメモ書きすると共に準備ができ次第速やかに学生・留学生支援課に提出してください。郵送先は裏表紙に記載しています。

必要書類		対象者	発行所等	所定様式	備考
戸籍抄(謄)本(コピー)または死亡診断書(コピー)	△	基準日前1年以内に学資負担者が死亡した場合	市区町村役場 病院		退職金、保険金の受給があれば証明書類を添付(支給日、金額のわかるもの)
(1) 独立生計申立書(原本)	▲	独立生計者	本人	様式10	1ヶ月の収入金額、支出金額が妥当であること
(2) 健康保険証(コピー)または健康保険の被保険者であることが証明できる書類			保険者 市区町村役場		健康保険証(コピー)以外を提出する場合、国民健康保険加入者は最新の納税決定通知書(納付書)コピー、社会保険加入者は直近の給与明細のコピー、マイナンバーカードのコピーは不可
(3) 父母等の所得証明書(原本)			市区町村役場		初回のみ
(1) 本国からの送金の有無を確認する書類(原本)	▲	私費外国人留学生	本人	様式12	本人の申立書(原本)
(2) 独立生計申立書(原本)			本人	様式11	1ヶ月の収入金額、支出金額が妥当であること
(3) 父母等の公的機関発行の所得証明書(原本)			公的機関		
調査書(入学手続き時に準備できる最新のもの)(原本)	●	学部入学生(編入学生を除く) 編入学の場合は入学資格に係る大学等の成績証明書	出身学校		入学手続き時に準備できる最新のもの

【日本学生支援機構の給付奨学金(貸与奨学金ではありません)採用候補者(第1～第4区分、多子世帯)の者】

必要書類	対象者	発行所等	所定様式	備考
入学料徴収猶予願(給付奨学金採用候補者用)(原本:1枚)	給付奨学金の採用候補者 (第1～第4区分、多子世帯)	申請者、保護者等		署名は各自
大学等奨学生採用候補者決定通知(コピー)	給付奨学金の採用候補者 (貸与奨学金ではありません)	日本学生支援機構		申請者本人が受給のもの(貸与奨学生は該当しません) 令和8年度の決定通知のみ有効

- ・ **申請時に提出できない書類については、その旨を付箋等にメモ書きすると共に準備ができ次第速やかに学生・留学生支援課に提出してください。郵送先は裏表紙に記載しています。**
- ・ 他に必要に応じて追加の証明書類の提出を依頼することがあります。
- ・ 証明書類の未提出は、書類不備で選考対象から除外されます。

日本学生支援機構給付奨学金(貸与奨学金ではありません)採用候補者以外用
 いずれかに☑してください。
 入学後、日本学生支援機構給付奨学金に 申請予定あり 申請予定なし

【記入要領】

基準日(前期入学は基準日:2026年4月1日
 後期入学は基準日:2026年10月1日)を記入し、内容
 も基準日現在を見込んで記入してください。

2026年度 入学料 徴収 猶予 願

年 月 日

大分大学長 殿

受験番号 _____

_____ 学部

学籍番号 _____

本人及び保護者等氏名は、各自が自署してください。

フリガナ

入学後に決まるため記入不要。

※
男
女

本人氏名

(父母等自署) 保護者等(本人との続柄)

フリガナ

氏名

2026年度入学料徴収猶予を許可くださるようお願いいたします。なお、徴収猶予の判定期間中は、入学料の納付を猶予くださるよう併せてお願いします。ただし、入学料徴収猶予の結果が不許可となった場合は、結果を告知した日から14日以内に、入学料徴収猶予の許可を受けた場合は指定の期限内までに入学料を必ずお支払いします。支払わない場合は大分大学の入学許可が取り消しとなっても差し支えありません。なお、入学辞退をした場合はいかなる事由でも入学料を納付します。

学生本人が記入してください。

※ 太線枠内は大学記入欄につき記入不要

家 庭 調 書

①本人住所		本人が入学後に居住する住所を記入してください。(未定の場合は記入せずに提出してください。)		固定電話 () - () - ()				
②家族住所		職業は会社員、地方公務員、食料品小売業、農業等、勤務先は〇〇会社、△△市役所、××商店、正社員、臨時職員等、無職の場合も主婦、年金受給等具体的に記入し空欄にしないでください。						
同居・別居を問わず申請者と生計を一にする者を全員記入してください。同居の家族は同一生計とみなします。	同一生計の家族及び所得	× 柄	氏 名	年齢	職業・勤務先及び収入状況等	現 職 就職年月	年間収入金額	
							給与・年金の 収入金額	給与以外所得金額 商・工・林・水・ 農業所得 雑所得
主たる家計支持者と同居している者に○印	家計支持者を除く家族	×	氏 名	年齢	職業・勤務先及び収入状況等	現 職 就職年月	給与・年金の 収入金額	給与以外所得金額 商・工・林・水・ 農業所得 雑所得
主たる家計支持者と同居している者に○印	家計支持者を除く家族	×	氏 名	年齢	職業・勤務先及び収入状況等	現 職 就職年月	給与・年金の 収入金額	給与以外所得金額 商・工・林・水・ 農業所得 雑所得
主たる家計支持者と同居している者に○印	家計支持者を除く家族	×	氏 名	年齢	職業・勤務先及び収入状況等	現 職 就職年月	給与・年金の 収入金額	給与以外所得金額 商・工・林・水・ 農業所得 雑所得
主たる家計支持者と同居している者に○印	家計支持者を除く家族	×	氏 名	年齢	職業・勤務先及び収入状況等	現 職 就職年月	給与・年金の 収入金額	給与以外所得金額 商・工・林・水・ 農業所得 雑所得
主たる家計支持者と同居している者に○印	家計支持者を除く家族	×	氏 名	年齢	職業・勤務先及び収入状況等	現 職 就職年月	給与・年金の 収入金額	給与以外所得金額 商・工・林・水・ 農業所得 雑所得
主たる家計支持者と同居している者に○印	家計支持者を除く家族	×	氏 名	年齢	職業・勤務先及び収入状況等	現 職 就職年月	給与・年金の 収入金額	給与以外所得金額 商・工・林・水・ 農業所得 雑所得
主たる家計支持者と同居している者に○印	家計支持者を除く家族	×	氏 名	年齢	職業・勤務先及び収入状況等	現 職 就職年月	給与・年金の 収入金額	給与以外所得金額 商・工・林・水・ 農業所得 雑所得
主たる家計支持者と同居している者に○印	家計支持者を除く家族	×	氏 名	年齢	職業・勤務先及び収入状況等	現 職 就職年月	給与・年金の 収入金額	給与以外所得金額 商・工・林・水・ 農業所得 雑所得
主たる家計支持者と同居している者に○印	家計支持者を除く家族	×	氏 名	年齢	職業・勤務先及び収入状況等	現 職 就職年月	給与・年金の 収入金額	給与以外所得金額 商・工・林・水・ 農業所得 雑所得

同一生計の家族及び所得	※通学別	続柄	氏名	年齢	※設置者	在学学校名	学年	入学年度	※授業料免除 兄弟姉妹等前年度免除状況 (国公立大学等在学者のみ)		本人収入 (独立生計者) (定職、送金等)		
	自宅・自宅外	本人			国立 大分大学				給与等		千円		
	自宅・自宅外		小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学（大学院、専攻科、別科及び短期大学を含む。）、特別支援学校及び専修学校（高等課程、専門課程）に在学する者を記入してください。						年度	前期	後期		
	自宅・自宅外		※4月進学・就職予定の兄弟等で記入時点で未定の場合は鉛筆書きで記入をし、決まり次第必要証明書類（様式4や様式2等）を奨学支援係へ追加で提出してください。						年度	全	半	無	千円
	自宅・自宅外		※4月進学・就職予定の兄弟等で記入時点で未定の場合は鉛筆書きで記入をし、決まり次第必要証明書類（様式4や様式2等）を奨学支援係へ追加で提出してください。						年度	全	半	無	千円
	自宅・自宅外		自宅から通学しているか自宅外から通学しているか○で囲んでください。						年度	全	半	無	千円
所得金額											千円		
※臨時の有無	退職金	退職者氏名	収入期日		年	月	日			千円			
	退職一時金	勤続年数	年、一般・障害・死亡退職の別	収入金額						千円			
	保険金	被保険者	申請前1年以内（2025年4月～2026年3月）に受給した臨時収入（予定を含む。）、有無を○で囲んでください。		年	月	日			千円			
		受取	生命保険（満期・障害・死亡）・損害保険の別		必要経費						千円		
	資産の譲渡による所得	収入期日	年	月	日	収入金額				千円			
	山林所得	心身障害は、障害者手帳、障害年金、介護は要介護2以上の認定等を受けている場合。長期療養は、基準日以前6ヶ月以上又は以後6ヶ月以上の見込み。該当の種別を○で囲んでください。		収入金額						千円			
必要経費											千円		
⑥ 障害関係	種別	本人との続柄	療養等の期間				療養に要した費用						
	心身障害・原爆被爆・長期療養（6ヶ月以上）		年		月	日～			千円				
	心身障害・原爆被爆・長期療養	手帳の発行年月日、療養の開始日等	年		月	日～			千円				
心身障害・原爆被爆・長期療養（6ヶ月以上）											千円		
⑦ 徴収猶予を願い出た特別な事情及び理由を具体的に記入してください。 ※理由は3行以上記入すること。													
単に「家計困難」と書くのではなく、その困難な理由、申請する事情及び家庭調査に表せない事情等を具体的に記入してください。また、主たる家計支持者が、無職、失業等の場合は、就業見込の有無及び生活費の出所を明記してください。多子世帯の場合は、「多子世帯に対する大学等の授業料無償化に該当するため。」と記入してください。													

**日本学生支援機構給付奨学金（貸与奨学金ではありません）
採用候補者用**

【記入要領】 2026年度 入学料徴収猶予願

基準日（前期入学は基準日：2026年4月1日
後期入学は基準日：2026年10月1日）を記入し、内容も基準日現在を見込んで記入してください。

年 月 日

大分大学長 殿

受験番号 _____

_____ 学部 学籍番号 _____

本人及び保護者等氏名は、各自が自署してください。

入学後に決まるため記入不要。

※男・女

フリガナ
本人氏名 _____

（父母等自署）保護者等（本人との続柄 _____）

フリガナ
氏 名 _____

2026年度入学料徴収猶予を許可くださるようお願いいたします。なお、徴収猶予の判定期間中は、入学料の納付を猶予くださるよう併せてお願いします。入学料徴収猶予の許可を受けた場合は指定の期限内までに入学料を必ずお支払いします。支払わない場合は大分大学の入学許可が取り消しとなっても差し支えありません。なお、入学辞退をした場合はいかなる事由でも入学料を納付します。

（前期基準日：2026年4月1日 後期基準日：2026年10月1日）

学生本人が記入してください。

家 庭 調 書

①本人住所	〒 _____		本人が入学後に居住する住所を記入してください。 (未定の場合は記入せずに提出してください。)		固定電話 () - () - ()
					携帯電話 () - () - ()
②家族 同居・別居を問わず申請者と生計を一にする者を全員記入してください。 同居の家族は同一生計とみなします。	〒 _____		職業は会社員、地方公務員、食料品小売業、農業等、勤務先は〇〇会社、△△市役所、××商店、正社員、臨時職員等、無職の場合も主婦、年金受給等具体的に記入し空欄にしないでください。		
	同一生計の家族 ③ 就学者を除く家族	氏名	年齢	職業・勤務先・設置別・学校名	現職・就職年月 就学者・入学年月
× 柄					
主たる家計支持者に○印	父			年 月～	
	母			年 月～	
家計支持者と別居している者に×印	父又は母死亡・生別の場合		その年月 (年 月)	理由 ()	
	主たる家計支持者無職（失職）の場合		その年月 (年 月)	理由 ()	
家計支持者と同居している祖父母、同一生計で各種学校、幼稚園、予備校等、「④ 就学者」欄以外の者を記入してください。				理由は、病死、事故死、離別、定年退職、会社閉鎖等と具体的に記入してください。	
				年 月～	
④ 就学者	本人		国立 大分大学 年	年 月～	
			※ 国立 公立	年 月～	
			小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学（大学院、専攻科、別科及び短期大学を含む。）、特別支援学校及び専修学校（高等課程、専門課程）に在学する者を記入してください。	年 月～	
			※ 4月進学・就職予定の兄弟等で記入時点で未定の場合は鉛筆書きで記入してください。	年 月～	
			私立 年	年 月～	

※の箇所は、該当するものを○で囲んでください。

入学料徴収猶予申請様式

※ 源泉徴収票、領収書等を添付する場合はA4用紙にコピーするか、

A4用紙の台紙に貼ってご提出ください。

日本学生支援機構給付奨学金（貸与奨学金ではありません）採用候補者以外用

いずれかに☑してください。

入学後、日本学生支援機構給付奨学金に 申請予定あり 申請予定なし

2026年度 入学料徴収猶予願

年 月 日

大分大学長 殿

受験番号 _____

学 部 _____ 学籍番号 _____

フリガナ _____ ※
本人氏名 _____ 男
女

(父母等自署) 保護者等 (本人との続柄 _____)

フリガナ _____
氏 名 _____

2026年度入学料徴収猶予を許可くださるようお願いいたします。なお、徴収猶予の判定期間中は、入学料の納付を猶予くださるよう併せてお願いいたします。ただし、入学料徴収猶予の結果が不許可となった場合は、結果を告知した日から14日以内に、入学料徴収猶予の許可を受けた場合は指定の期限内までに入学料を必ずお支払いします。支払わない場合は大分大学の入学許可が取り消しとなっても差し支えありません。なお、入学辞退をした場合はいかなる事由でも入学料を納付します。

(前期基準日：2026年4月1日 後期基準日：2026年10月1日)

※ 太線枠内は大学記入欄につき記入不要

家 庭 調 書

①本人住所		〒 _____		固定電話 () - () - ()	_____	
				携帯電話 () - () - ()	_____	
②家族住所		〒 _____		固定電話 () - () - ()	_____	
				携帯電話 () - () - ()	_____	
同一生計の家族及び所得	○ 続柄 × 氏名	年 齢	職業・勤務先及び収入状況等	現 職 就職月日	年 間 収 入 金 額	
					給与・年金の 収入金額	給与以外所得金額 商・工・林・水・ 農業所得 雑 所 得
③ 就 学 者 を 除 け る 家 族	父		年 月 ~	千円	千円
	母		年 月 ~	千円	千円
主たる家計支持者に○印	父又は母死亡・生別の場合			その年月 (年 月) 理 由 ()		
	主たる家計支持者無職 (失職) の場合			その年月 (年 月) 理 由 ()		
			年 月 ~	千円	千円
			年 月 ~	千円	千円
		年 月 ~	千円	千円	
		年 月 ~	千円	千円	

同一生計の家族及び所得者	④ 就学	※通学別 自宅・自宅外	続柄 本人	氏名	年齢	※就業者 国立 大分大学	学年	入学年度	* 授業料免除 兄弟姉妹等前年度免除状況 (国公立大学等在学者のみ)			本人収入 (独立生計者) (定職、送金等)
		自宅・自宅外				国立			前期	後期	給与等 千円	
		全 半 無	全 半 無	千円								
		自宅・自宅外				国立			千円		雑所得、仕送り等 千円	
		全 半 無	全 半 無	千円								
		自宅・自宅外				国立			千円		所得金額	
全 半 無	全 半 無	千円										
自宅・自宅外				国立			千円					
自宅・自宅外				国立			千円					
⑤ 臨時的な所得	※ 有・無	退職金 退職一時金		退職者氏名	収入期日	年 月 日	収入金額	千円				
				勤続年数	年、一般・障害・死亡退職の別		収入金額	千円				
		保険金		被保険者氏名	収入期日	年 月 日	収入金額	千円				
				受取人氏名			必要経費	千円				
				生命保険(満期・障害・死亡)・損害保険の別			必要経費	千円				
資産の譲渡 による所得		収入期日:	年 月 日	収入金額	千円	必要経費	千円					
山林所得		収入期日:	年 月 日	収入金額	千円	必要経費	千円					
⑥ 障害関係	※種別		本人との続柄	療養等の期間		療養に要した費用						
	心身障害・原爆被爆・長期療養(6ヶ月以上)			年 月 日～		千円						
	心身障害・原爆被爆・長期療養(6ヶ月以上)			年 月 日～		千円						
	心身障害・原爆被爆・長期療養(6ヶ月以上)			年 月 日～		千円						
⑦ 徴収猶予を願い出た特別な事情及び理由を具体的に記入してください。 ※理由は3行以上記入すること。												

* 太線枠内は大学記入欄につき記入不要

記入上の注意

- ※の箇所は、該当するものを○で囲んでください。
- ③欄は、同居の家族は同一生計とみなしますので、生計を一にする者を全員記入してください。
- 虚偽の申請をした場合は、徴収猶予を取り消すことがあります。

※以下大学記入欄につき記入しないこと

1. 家計

特 別 控 除			
ひとり親世帯	有・無	長期療養者のいる世帯	千円
障害者のいる世帯	人	主たる家計支持者別居	千円
生活保護世帯	有・無	火災・風水害・盗難等	千円
独立生計者	有・無	多子世帯	有・無

2. 学業

1 年 次 生	編入学	(備考) 特例記入
高校(又は大学)の成績	高校(または大学)の成績	

3. 大学認定欄

--

**日本学生支援機構給付奨学金（貸与奨学金ではありません）
採用候補者用**

2026年度 入学料徴収猶予願

年 月 日

大分大学長 殿

受験番号 _____

_____ 学部 学籍番号 _____

フリガナ _____ ※男・女
本人氏名 _____

(父母等自署) 保護者等 (本人との続柄 _____)

フリガナ _____
氏 名 _____

2026年度入学料徴収猶予を許可くださるようお願いいたします。なお、徴収猶予の判定期間中は、入学料の納付を猶予くださるよう併せてお願いいたします。入学料徴収猶予の許可を受けた場合は指定の期限内までに入学料を必ずお支払いします。支払わない場合は大分大学の入学許可が取り消しとなっても差し支えありません。なお、入学辞退をした場合はいかなる事由でも入学料を納付します。

(前期基準日：2026年4月1日 後期基準日：2026年10月1日)

家 庭 調 書

①本人住所	〒 _____		固定電話 () - () - ()	携帯電話 () - () - ()		
②家族住所	〒 _____		固定電話 () - () - ()	携帯電話 () - () - ()		
同一生計の家族 主たる家計支持者と同居している者に○印 主たる家計支持者を除く家族 に×印	○ 続柄 × 氏名	父	年 齢	職業・勤務先・設置別・学校名	現職・就職年月 就学者・入学年月	
		母				
	父又は母死亡・生別の場合		その年月 (年 月)	理由 ()		
	主たる家計支持者無職(失職)の場合		その年月 (年 月)	理由 ()		
④就学者	本人			国立 大分大学 年	年 月～	
				※ 国立 公立 私立 年	年 月～	
				※ 国立 公立 私立 年	年 月～	
				※ 国立 公立 私立 年	年 月～	
				※ 国立 公立 私立 年	年 月～	

※の箇所は、該当するものを○で囲んでください。

無職の申立書

年 月 日

大分大学長 殿

申請者 (学生)	(受験番号) 学籍番号	_____	
	学部	学科・課程	年
	研究科	専攻	年
	氏名	_____	
申立人	氏名	_____	
	住所	_____	
	申請者との続柄	_____	

申立人は現在無職であることに相違ありません。

申立人は下記について該当のものに☑をつけ、必要事項を記入してください。

前職の有無 有 無

1. 勤務先 _____

2. 在職期間 自 年 月 日
至 年 月 日

3. 身分 正社員(正職員) 臨時社員(パート・アルバイト)
 その他()

4. 退職金受給の有無
 有 有の場合退職金支給(予定)証明書を添付してください。
受給額 _____ 円
受給年月日 年 月 日
 無

5. 失業給付金の受給の有無
 有 有の場合雇用保険受給資格者証のコピーを添付してください。
 無

無

*複数枚必要な場合は、各自でコピーしてください。

大分大学入学予定(在学)者

(受験番号) 学籍番号		氏名	
----------------	--	----	--

給 与 等 証 明 書

(1) 氏 名 _____

(2) 住 所 _____

(3) 身 分 1. 正社員(正職員) 2. 臨時社員(パート・アルバイト) 3. その他()

(4) 雇用期間 年 月 日 ~

(5) 賞 与 1. 有 2. 無

(6) 給与等支給(見込)額

支 給 区 分	支 給 総 額	どちらかに○をしてください
年 1月分	円	実 績 ・ 見 込
年 2月分	円	実 績 ・ 見 込
年 3月分	円	実 績 ・ 見 込
年 4月分	円	実 績 ・ 見 込
年 5月分	円	実 績 ・ 見 込
年 6月分	円	実 績 ・ 見 込
年 7月分	円	実 績 ・ 見 込
年 8月分	円	実 績 ・ 見 込
年 9月分	円	実 績 ・ 見 込
年 10月分	円	実 績 ・ 見 込
年 11月分	円	実 績 ・ 見 込
年 12月分	円	実 績 ・ 見 込
夏 季 賞 与	円	実 績 ・ 見 込
冬 季 賞 与	円	実 績 ・ 見 込
合 計	円	実 績 ・ 見 込

※給与等支給(見込)額は、直近1年間(12ヶ月分)の支給総額を、採用後1年を経過していない場合は、採用後1年間(12ヶ月分)の支給総額(見込を含む)を記入してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

事業所 所在地

名 称

証明者 所 属

氏 名

印

*複数枚必要な場合は、各自でコピーしてください。

兄弟等の在学状況等証明書

各学校等事務担当者 殿

大 分 大 学

貴学在学の兄弟姉妹等の下記事項について証明をお願いします。

貴学在学者（証明を受ける者）

学籍番号等	学 年	氏 名
	年	

大分大学入学予定（在学）者

(受験番号) 学籍番号	氏 名

記

- 通学区分 自宅 自宅外
- 設置区分 国立大学法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構
- 学校区分 公立 私立 その他（ ）
- 大学、大学院、短大 高等専門学校 高等学校
- 中等教育学校後期課程 専修学校（高等課程）
- 専修学校（専門課程） 専修学校（一般課程） 各種学校
- 放送大学（全科履修生） 放送大学（選科履修生）
- 放送大学（科目履修生） その他（ ）

2025年度の授業料免除状況（私立は記入不要です。）

- ・2025年度の授業料年額（ ）円
- ・2025年度の授業料免除状況
 - 前期分 全額免除 半額免除 一部免除（ ）円 不許可 申請なし
 - 後期分 全額免除 半額免除 一部免除（ ）円 不許可 申請なし
- 2026年度入学のため該当事項なし

上記のとおり証明します。

年 月 日

学 校 名 _____

担当者職名 _____

氏 名 _____ (印)

(専修学校の場合、所在地、市・区・郡まで記入ください。)

所 在 地 _____

*複数枚必要な場合は、各自でコピーしてください。

長期療養証明書

年 月 日

各診療機関 殿

申請者 (学生)	大分大学	(受験番号) 学籍番号	
	学部	学科・課程	年
	研究科	専攻	年
	氏名		
	療養者氏名		
	住所		
	申請者との続柄		

※枠内は申請者側で記入し、下記部分を医療機関に証明してもらってください。

私（療養者）の診療状況を証明くださるようお願いします。

記

- (1) 病 名 _____ (プライバシーに関わるものは未記入でも構いません)
- (2) 診療開始日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
- (3) 診療見込期間 _____ 今後 _____ 年 _____ カ月程度
- (4) 治療に要した費用のうち食費を除く自己負担額
(直近12か月分の支払済みの金額を記入してください。)

年 月 (実績) _____円	年 月 (実績) _____円
年 月 (実績) _____円	年 月 (実績) _____円
年 月 (実績) _____円	年 月 (実績) _____円
年 月 (実績) _____円	年 月 (実績) _____円
年 月 (実績) _____円	年 月 (実績) _____円
年 月 (実績) _____円	年 月 (実績) _____円
年 月 (実績) _____円	年 月 (実績) _____円
	合計 _____円

上記のとおり証明します。

年 月 日

所在地 _____
 医療機関名 _____
 医師氏名 _____ (印)

(ご担当者様)

基準日（前期分は4月1日、後期分は10月1日）現在、6ヶ月以上の期間にわたって療養中の場合、また、6ヶ月以上の期間にわたって療養が必要と認められる場合は、長期療養者として療養費の控除ができるようになっております。なお、不明な点がありましたら、大分大学学生・留学生支援課奨学支援係（097-554-7386）にお問い合わせください。

※ 複数枚必要な場合は、申請者が各自でコピーしてください。

医療費等集計表 (医療機関等 : _____)

- ・領収書を提出する場合は、医療機関、病気等ごとに本紙に集計して提出願います。
- ・領収書には時系列に本紙Noを付し、A4用紙に貼付してください。
- ・医療と介護の両方の領収書を提出する場合は、医療費と介護費用は別々に集計してください。
- ・基準日 (前期分は4月1日、後期分は10月1日) を中心に6ヶ月以上(見込みも含む) の療養でない病気等は長期療養には該当しません。
- ・本紙が複数枚必要な時は、本紙をコピー願います。

(単位:円)

No	支払年月日	医療費等	保険者からの 補てん額	医療等を受けた人
(記入例)	2025年4月4日	94,000		父
	2025年4月25日	2,600		
	2025年5月16日	3,200		
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
	計			

※直近12か月分の支払済みの病院に支払った金額を記入してください。(差額ベット、食費等は除きます)
 ※保険者からの補てん額は病院に支払い後、高額医療等で補てんがあった場合、その金額を記入してください。

申請者 (受験番号)
 学籍番号 (_____
 氏 名 (_____)

単身赴任経費集計表

- ・直近12カ月の領収書等を本紙に集計して提出願います。
- ・領収書は該当項目単位に時系列でA4用紙に貼付してください。

(単位：円)

No	支払年月	住居費	住居手当	住居費 本人負担	電気代	ガス代	水道代	単身赴任している 学資負担者
(記入例)	2025年4月分	80,000	25,000	55,000	11,111	2,200	7,510	父
	2025年5月分	80,000	25,000	55,000	10,223	3,500	0	
	2025年6月分	80,000	25,000	55,000	5,740	4,500	8,100	
1	年 月分							
2	年 月分							
3	年 月分							
4	年 月分							
5	年 月分							
6	年 月分							
7	年 月分							
8	年 月分							
9	年 月分							
10	年 月分							
11	年 月分							
12	年 月分							
	計							

申請者 (受験番号)
学籍番号 (_____)
氏 名 (_____)

被害状況届

年 月 日

大分大学長 殿

申請者 (受験番号) _____
 (学生) (学籍番号) _____

学部	学科・課程	年
研究科	専攻	年

氏名 _____

保護者氏名 _____

住所 _____

申請者との続柄 _____

下記のとおり、被害を受けたので届けます。

(1) 被害の種類 地震・台風・水害・火災・崩壊・その他 ()

(2) 被害日時 年 月 日 時 分頃

(3) 被害場所

(4) 被害状況 _____

(5) 居 所 (被災により上記住所に在住していない場合記入のこと)

TEL () —

(6) 被害額

日常生活を営むために必要な最低限度の資材の被害額 (衣料、家具の購入費、修理費等)
 ※見積書、領収書等金額の分かるものを添付すること。

品 名	被害額 千円	品 名	被害額 千円

生産手段 (田畑、店舗等) に被害を受け、長期にわたって収入減となる年間金額
 被害を受けた生産手段 ()
 収入減となる年間金額 (円)
 *長期にわたって収入減となると認められる金額を証明できるものを添付すること。

(7) 保険金・損害賠償金等の有無 (有・無)

保険金の名称		保険金	千円	既払保険料	千円
損害保険等の名称		保険金	千円	既払保険料	千円

*罹災証明書、固定資産証明書、保険金等の支払明細書及び領収書等を併せて提出すること。
 確定申告時に雑損控除を行っていれば、その写しを添付すること。
 これは、単に被害額や復旧費を控除するものではありません。

独立生計申立書

年 月 日

大分大学長 殿

申請者 (学生) (受験番号) 学籍番号

学部 学科・課程 年

研究科 専攻 年

氏名

下記のとおり、私の1カ月の平均生活費を報告し、独立生計者であることを申し立てます。

記

収 入			支 出		
項 目	本 人	配偶者	項 目	本 人	配偶者
定 職	円	円	授 業 料	円	円
ア ル バ イ ト	円	円	通 学 費	円	円
親 か ら の 仕 送	円	円	本 代	円	円
預 貯 金 引 出 し	円	円	文 具 代	円	円
そ の 他 ()	円	円	そ の 他 ()	円	円
そ の 他 ()	円	円	そ の 他 ()	円	円
そ の 他 ()	円	円	衣 料 費	円	円
計	円	円	食 費	円	円
日本学生支援機構第一種奨学金	円	円	住 居 費	円	円
日本学生支援機構第二種奨学金	円	円	光 熱 水 費	円	円
() 奨 学 金	円	円	子 女 の 教 育 費	円	円
() 奨 学 金	円	円	医 療 費	円	円
() 奨 学 金	円	円	雑 費	円	円
合 計	円	円	合 計	円	円

*収入金額と支出金額は同じ金額になるように記載してください。

*1年間の収入金額、支出金額を平均して1カ月の収入金額、支出金額が妥当な額となるように記載してください。

*初めて独立生計の申請を行う者は、独立を確認するため父母の所得額・課税額証明書も提出すること。

*本人以外の奨学金受給額も記入すること。

独立生計申立書

年 月 日

大分大学長 殿

申請者 (受験番号)
(学生) (学籍番号)

_____ 学部 _____ 学科・課程 _____ 年

_____ 研究科 _____ 専攻 _____ 年

_____ 氏名 _____

下記のとおり、私の1カ月の平均生活費を報告し、独立生計者であることを申し立てます。

記

収 入			支 出		
項 目	本 人	配偶者	項 目	本 人	配偶者
本 国 からの 仕 送 り	円	円	授 業 料	円	円
ア ル バ イ ト	円	円	通 学 費	円	円
配 偶 者 の 収 入	円	円	本 代	円	円
預 貯 金 引 出 し	円	円	文 具 代	円	円
そ の 他 ()	円	円	そ の 他 ()	円	円
そ の 他 ()	円	円	そ の 他 ()	円	円
そ の 他 ()	円	円	衣 料 費	円	円
そ の 他 ()	円	円	食 費	円	円
計	円	円	住 居 費	円	円
() 奨 学 金	円	円	光 熱 水 費	円	円
() 奨 学 金	円	円	子 女 の 教 育 費	円	円
() 奨 学 金	円	円	医 療 費	円	円
() 奨 学 金	円	円	雑 費	円	円
合 計	円	円	合 計	円	円

*収入金額と支出金額は同じ金額になるように記載してください。

*1年間の収入金額、支出金額を平均して1カ月の収入金額、支出金額が妥当な額となるように記載してください。出入国管理法との関連もあるので正確に記入すること。

*本人以外の奨学金受給額も記入すること。

本国からの送金に関する申立書

年 月 日

大分大学長 殿

申請者 (学生) (受験番号) 学籍番号 _____
学部 _____ 学科・課程 _____ 年
研究科 _____ 専攻 _____ 年
氏名 _____

1. 送金がある場合
このことについて、本国から下記の援助を受けています。

記

① 毎月の援助額 _____ 円

② 不定期な援助額 _____ 円

③ 合計(年間) _____ 円

2. 送金がない場合
このことについて、本国から送金を受けていません。

※ 1または2を○で囲み、必要事項を記入してください。

本人収入申立書

年 月 日

大分大学長 殿

(申請者自署)

学籍番号

氏名

私の収入については、以下のとおりであることを申し立てます。

該当するものに☑してください。

<input type="checkbox"/> 申請基準日において収入がない(予定を含む)
<input type="checkbox"/> 申請基準日において収入がある 下記のいずれかに☑してください
<input type="checkbox"/> 去年は収入がない
<input type="checkbox"/> 去年の1月～12月の収入金額が104万円以下です。
<input type="checkbox"/> 去年の1月～12月の収入金額が104万円を超えます。※1
※1 収入金額がわかる書類を提出してください。 (源泉徴収票の写し・確定申告の写し・給与等証明書【様式2】など)

【問い合わせ先】

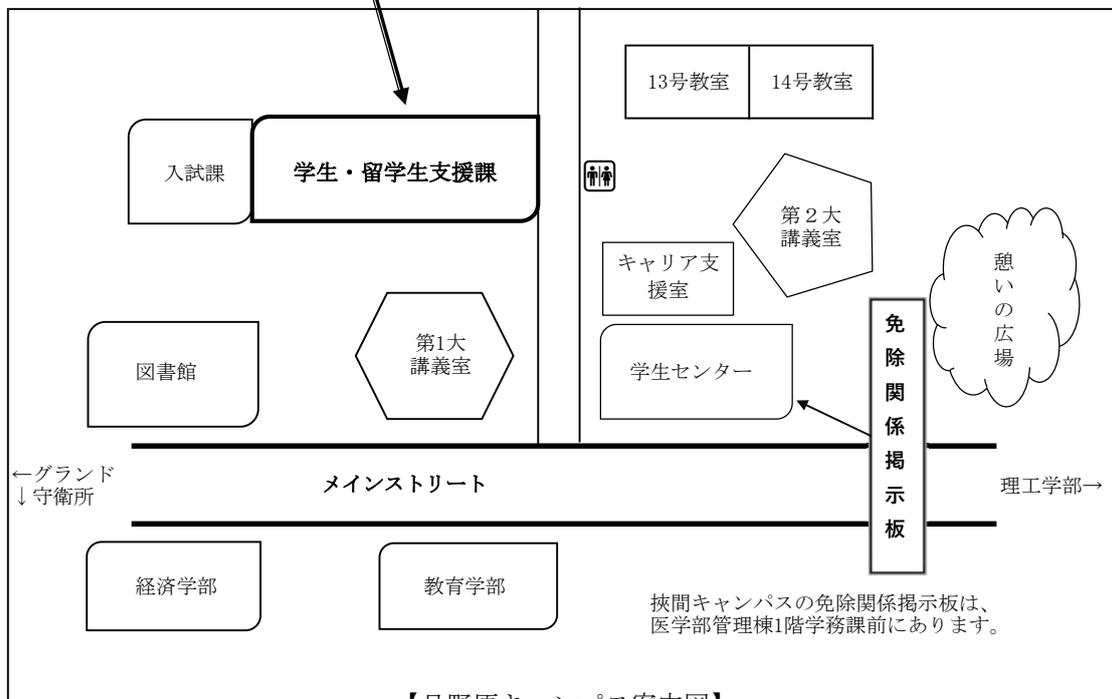
〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
大分大学学生支援部学生・留学生支援課
奨学支援係

Tel. 097-554-7386

Fax. 097-554-7459

場所 教養教育棟1階

申請後、提出された書類等について確認をしたり、追加の書類を依頼することがあります。申請者（学生）は、担当からの連絡に速やかに対応できるように、**予めこの電話番号を登録**しておいてください。



【旦野原キャンパス案内図】